

平成26年8月8日

南海電気鉄道株式会社

みさき公園に9月27日(土)オープン！ 子ども向け鉄道体験施設の名称が決定しました

南海電鉄（社長：亘 信二）が経営する「みさき公園」（泉南郡岬町／園長：藤田将之）は、今秋オープンする子ども向け鉄道体験施設について、名称を一般公募したところ176件の応募があり、厳正な選定の結果、名称を「わくわく電車^{でんしゃ}らんど」に決定しました。

また、オープン日は9月27日（土）、入館料は400Mipo（400円）としました。同施設が広く親しまれ愛されるものとなるよう、社員一丸となって取り組んでまいりますので、ご家族、ご友人と一緒にぜひご来館ください。

詳細は以下のとおりです。

1. 子ども向け鉄道体験施設の名称

「わくわく電車^{でんしゃ}らんど」

2. ロゴマーク



3. 名称決定理由

子どもたちが心躍らせるような楽しい施設にしたいという当社の思いと合致しており、かつ鉄道を想起させる言葉の中で子どもが発音しやすい「電車」という言葉が組み込まれているため、上記の名前を本施設の名称として決定しました。

4. 名称採用者

阪南市在住の男性（60歳）

<ご参考> わくわく電車^{でんしゃ}らんどの概要

(1) オープン予定日

平成26年9月27日(土)

(2) 入館料

1人 400Mipō(3歳以上有料)

※同園アトラクションカード(100Mipō=100円)でのお支払いとなります。

※別途入園料が必要となります。

(3) 建物概要

テント構造、延床面積約480㎡

(4) 総事業費

約1.5億円

(5) 内 容

- ・「触れる」「体験する」「学ぶ」を重視した展示構成とします。
- ・実際に使用されていた10000系特急「サザン」を先頭から約5mでカットして展示し、運転台などで写真撮影をお楽しみいただきます。
- ・主に通勤車両として使用されている7000系を、先頭から約5mでカットし、「旧塗装」と「現塗装」の2種類で展示します。また、車内で車掌体験をお楽しみいただきます。
- ・特急「ラピート」実物大模型(先頭から約5m)を展示し、内部に設置の運転シミュレーターで運転士体験をお楽しみいただきます。
- ・懐かしのヘッドマークなど当社が所有している鉄道部品などを展示します。
- ・本物の踏切施設などを使用した交通ルールの教育・啓発活動なども順次実施していく予定です。

以 上